



Ver 1

トラベラー

「とらべらあ」山之上の「旅行家(りょうか)」

令和7年9月5日
校長通信(だより)10

皆既月食 2025

9月8日の早朝、満月の月が消えてしまう！

みなさん、満月の日に月を見ていたら、少しずつ月が欠けはじめ、そのうち全部の月が見えなくなってしまう・・・そして、また少しずつ月が見え始めて、最後にまた満月にもどる現象・・・これは、皆既月食といいいます。

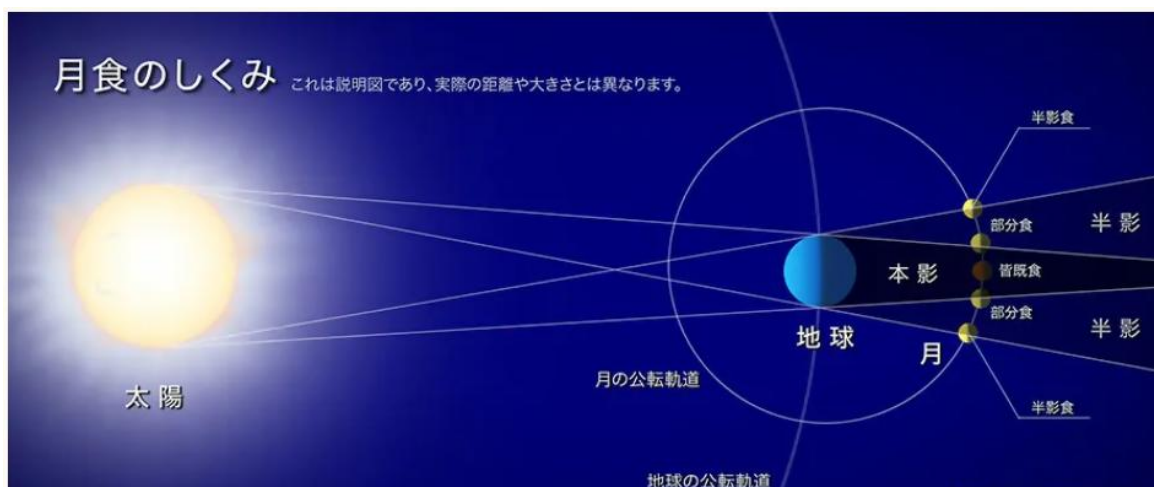
前は、2022年11月8日にありました。

今回は、

2026年3月3日

2029年1月1日 の予定です。

暦で皆既月食がいつ起こるか計算できる



月は、地球のまわりをだいたい30日くらいかけて1周します。そのため、太陽に照らされる角度で、三日月になったり、半月になったり、満月になったりします。

ところが、この上の図のように、太陽に照らされた地球の影の中に、月がすっぽり入ってしまうことがあり、地球のもっとも暗い影(本影)に入ると皆既月食となります。これは、数年に一度しか起きない、しかも天気が良くないと見る事ができない、レアな現象です。

今回の皆既月食は、天気には恵まれそうな予報ですが、時間帯がなかなか大変です。

みんなが夜寝静まった真夜中(8日に日付が変わった朝3時くらい)に皆既月食の現象が起こりますので、なかなか、起きて見るのは、難しいかもしれません。

というのもすごいことですね。

ちなみに、太陽が月にかくされ、消えてしまうように見えるのは、「皆既日食」です。

以下は、アメリカの先住民に由来する満月の別名を紹介します。

満月の呼び方(2025年版)			
1月 ウルフムーン 	2月 スノームーン 	3月 ワームムーン 	4月 ピンクムーン
5月 フラワームーン 	6月 ストロベリームーン 	7月 バックムーン 	8月 スタージションムーン
9月 コーンムーン 	10月 ハーベストムーン 	11月 ビーバームーン 	12月 コールドムーン

9月8日の満月は、「コーンムーン」ですね。